

渡島の産業

農業

渡島地域は、北海道農業の発祥の地として、歴史に培われた農業技術を基に、豊かな自然条件を生かし、稲作、花き、野菜、果樹、酪農、畜産など北海道農業の縮図と称されるほど地域ごとに特色ある農業生産が展開されています。

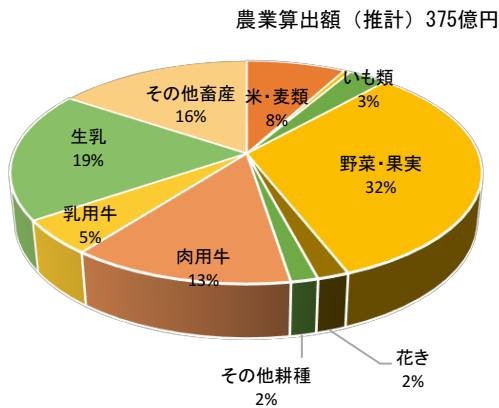
特に温暖な気候を生かした園芸作物の生産が盛んで、長ねぎ及びにら、かぶ、ほうれんそう、カーネーションは、全道でも有数の生産量を誇っており、にんじん及びだいこんは、早出し栽培などの端期出荷が可能な地域として高い評価を得ています。

道南地域で品種開発された米の「ふっくりんこ」は、地元飲食店や学校でも活用されるなど、北海道でも代表される米に育っています。また、春先の園芸作物との農作業の競合を避けるため、水稲直播栽培も行われています。

酪農畜産業も渡島北部の酪農、駒ヶ岳山麓の養豚、大沼や渡島西部では肉用牛などの飼育が盛んに行われています。

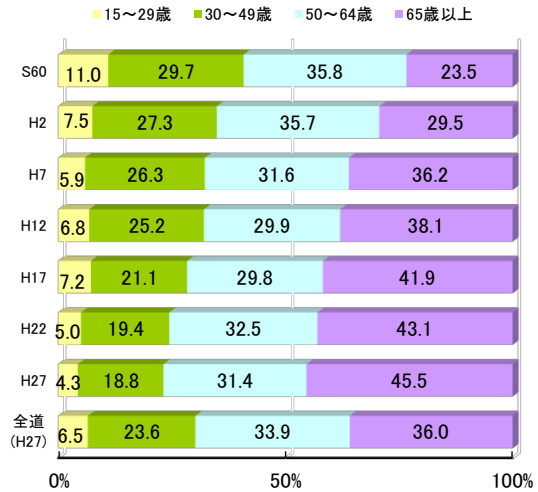
一方、農家戸数の減少や農業従事者の高齢化が進んでいることから、多様な担い手の育成や労力軽減策の検討なども行われ、少労働で収益性の高い農業経営の展開が課題となっています。

●平成28年管内農業産出額（推計）



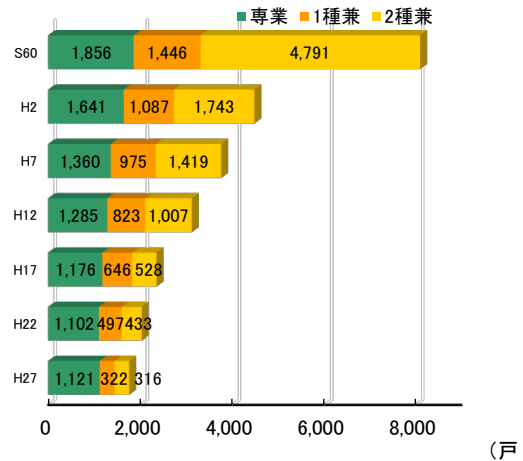
資料：農林水産統計公表資料

●年齢別農業就業人口



資料：農林業センサス

●農家戸数の推移



資料：農林業センサス

注) 昭和60年は総農家に対する専業及び兼業農家数、平成2年以降は販売農家に対する専業及び兼業農家数



直播栽培も注目される水稲栽培

農業の宝 箱 渡島の農業



ネギ収穫作業



100品種を超えるカーネーション栽培



「はこだて和牛」ブランドとして知られる褐毛和種